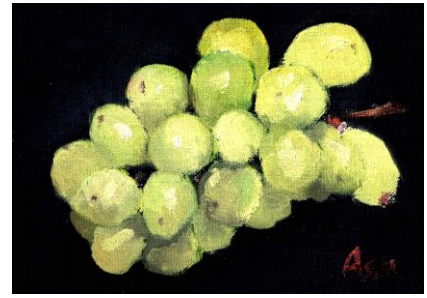


# 道

2024・11・20

通信 No 1807



シャインマスカット

◆本日の練習 6時30分～ 岡野中学音楽室 清水先生 小坂  
ヴォルガの舟曳歌 ドナウ河のさざ波 他全ての楽譜

◆11月27日(水)の練習 6時30分～ 岡野中学音楽室 小坂先生・二宮先生  
ぶどう色のショール あなたに会ったとき 鶴 百万本のバラ その他の楽譜全て持参

◆11月29日(金) バラライカ・アンサンブル・ポーレ演奏会 2024 出演  
11時20分 金沢公会堂 ホール集合 金沢八景から 徒歩で15分位かかります。

## 【 ヴォルガの舟曳き唄 その2 アイダダ・アイダ!? 】

中山先生が亡くなられてからは、ラインを使って『道』通信を毎回奥様に送らせて頂いています。(ご存命中は中山先生にファックスしていました)奥様からは毎回何らかのコメントが届きます。先々週号に掲載の「ヴォルガの舟曳き唄」についてはこんなやり取りがありました。

アコーディオンを練習している仲間に、この原語と日本語での歌詞、早速見せてあげたいと思います。ひとつ教えてください。「А й-д а, д а, а й-д а! アイダダ アイダ」という言葉の意味を教えてください。「えいこら!」という掛け声がありますので、この「アイダダ アイダ」は、掛け声ではないのでしょうか?!

そこで昨年退団の福本さんに連絡を取ってみましたら早速にお返事が返ってきました。

ご連絡ありがとうございます。ご無沙汰しております。「А й-д а, д а, а й-д а! アイダダ アイダ!」の「アイダ」は勧誘や催促を意味する間投詞で、「さあ出かけよう、さあ行こう」などを表します。真ん中の「д а да」は肯定する Yes ではなく、同一単語を繋げて強調し、全体として「さあ、皆んなで、力を合わせて漕いでいこう!」のようになります。中山先生奥様のご指摘通りです。サスガ!

また冒頭の「Э й, у х н е м! Эй УффニЕМ」は訳通り「えんやこーら」で船曳き人夫のかけ声です。道コンや忘年会の準備で何かとお忙しいことと思います。ガンバってください。

(追加) Wikipedia より

『ヴォルガの船引き歌』は 1860 年頃から歌われ、世界的によく知られたロシア民謡の一つで、ドン・コサック合唱団や赤軍合唱団による演奏が有名。日本には 1903 年東京音楽学校(現東京芸術大学)で紹介され、また米国のグレン・ミラー楽団によるジャズ版が 1941 年ビルボードで全米チャート1位に輝いている。 (福本三朗)

早速、福本さんのコメントをお伝えしました。

アコ演奏者は、今、懸命に練習中です。この曲を演奏するうえで、なお、理解を深めることができると思います。私も勉強になりました。自分の知らないことが明確になるのはとても嬉しいことです。早速、知らせたいと思います♪